SANSHIN - TOPIC
Vol.14006（2014.12）

格子状固化処理による液状化対策に採用された中層混合処理工法

― WILL工法 ―

高い攪拌性能で確実な格子状改良体を構築

施工状況

○施工目的及び選定理由

事業敷地の液状化解析が行われ、締固め砂杭と格子状固化処理による遮断壁体を組み合わせることにより、適切な液状化抵抗が発揮され、敷地全体の液状化による被害を防止できることが明らかとなりました。

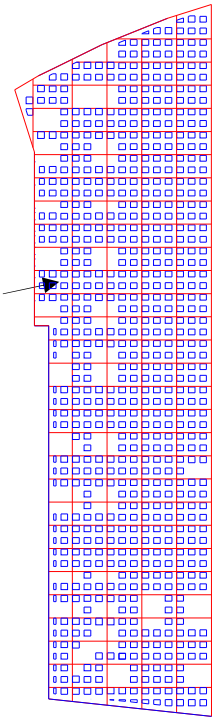
格子状固化処理の最適な工法として、WILL工法が採用されました。WILL工法の施工性と品質について高い評価を得ることができました。

○施工概要

項　目	仕様及び数量
改良土量	7,343.4m3
改良深さ	2.0m
改良幅	X方向：1.1m　Y方向：1.3m 間隔　2.6m x 2.6m
改良強度	一軸圧縮強さ 600kN/m2
施工機械	0.8m3級（深さ5m）　1セット

三信建設工業株式会社
〒111-0052
東京都台東区柳橋2-19-6
TEL：03-5825-3704（事業本部　営業部）
FAX：03-5825-3756（事業本部　営業部）
URL：http://www.sanshin-corp.co.jp/
E-mail：sales@sanshin-corp.co.jp（事業本部　営業部）
KT

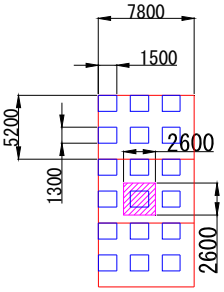
平面図



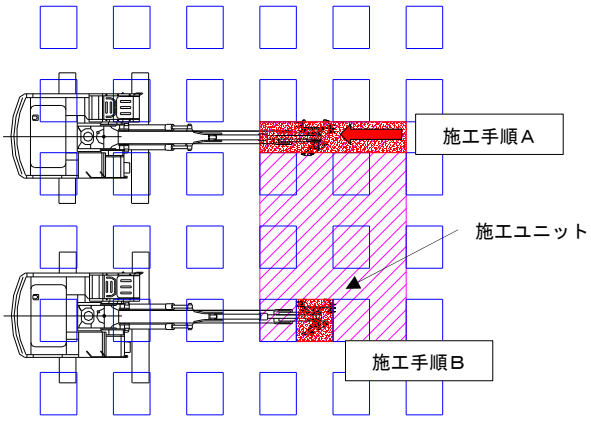
格子状固化処理

※既設杭の撤去箇所は全面改良とした

標準配置

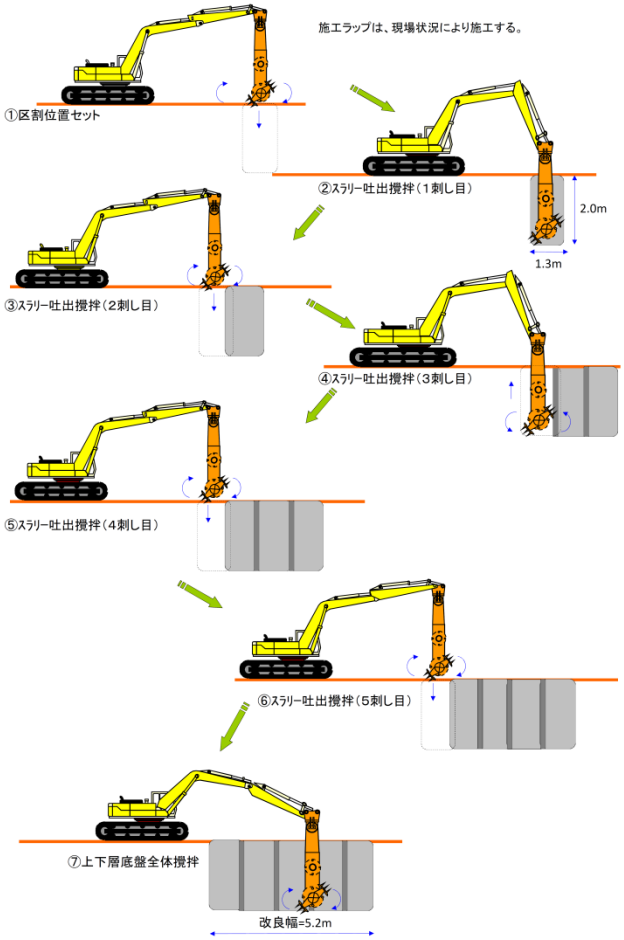


代表的な施工手順

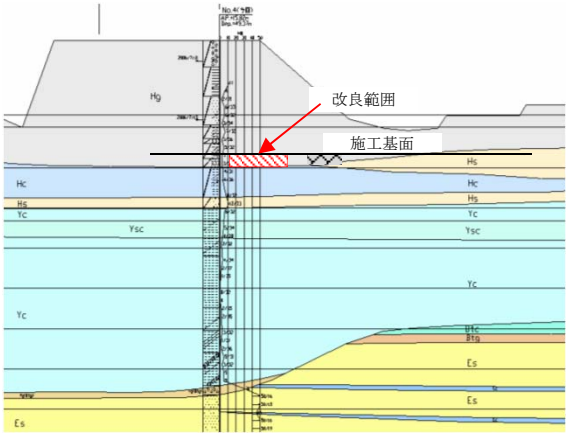


1）格子列の連続施工：施工手順Ａ
2）格子連結部のポイント施工：施工手順Ｂ

施工手順Ａの詳細



代表的な土質断面



格子状固化処理の施工状況

三信建設工業株式会社

〒111-0052
東京都台東区柳橋2-19-6
TEL：03-5825-3704（事業本部　営業部）
FAX：03-5825-3756（事業本部　営業部）
URL：http://www.sanshin-corp.co.jp/
E-mail：sales@sanshin-corp.co.jp（事業本部　営業部）

KT